

# かんたん ドアリモ

## 浴室ドア

### 折戸

#### アタッチメント枠 下枠排水対応三方枠 取替用障子

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は、「かんたん ドアリモ 浴室ドア 折戸 アタッチメント枠 下枠排水対応三方枠/取替用障子」の施工について説明しています。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず施工される方にお渡しください。お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。
- 商品購入前の取り付け可否、注意事項、商品手配における事前確認などの説明については、カタログ内に記載の「現場調査マニュアル」を参照してください。

### 本書内の表記

- 商品の施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の施工を行ってください。

#### 警告/注意/お願い

表記	意味
警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
注意	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お願い	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

#### その他の表記

表記	意味
ご注意	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
Check	確認していただきたい内容を示しています。
シーリング	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

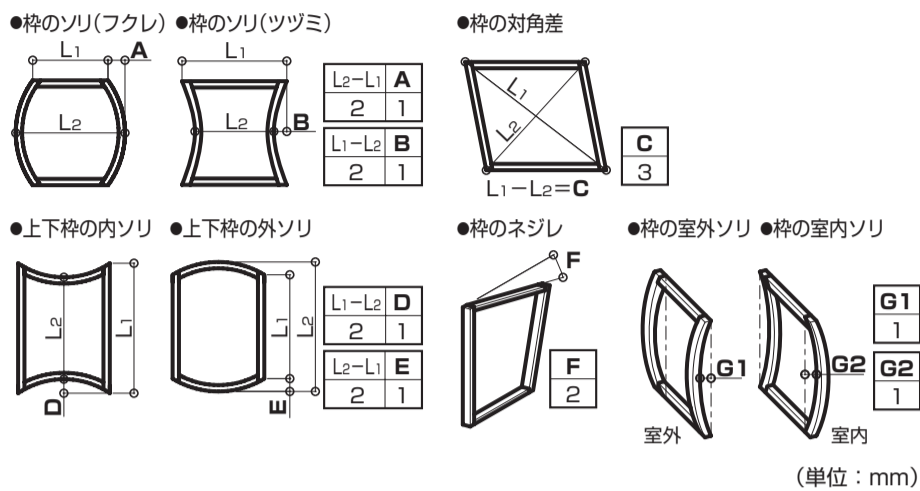
### 安全にお取り扱いいただくために

#### 注意

- 施工は、所定のねじを使用し、最後まで締め付けてください。締め付け不良は、漏水や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本説明書記載以外の組み立て、加工、施工など、改造を行わないでください。性能に影響を及ぼすおそれがあります。
- 商品周辺の防水処理は必ず行ってください。
- 取り付け開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。
- 取り付け開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- シーリング材は防カビ入りを使用してください。
- 電動ドライバー、エアドライバーを使用する際は、締め付け過ぎると、ねじが空回りすおそれがあります。
- 電動ドライバー・エアドライバーを使用する際は、適正トルクでねじ留めしてください。締め付けトルクは以下を目安に設定してください。  
2.0~2.5N・m (20~25kgf・cm)

#### お願い

- 設置完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 障子に照明などの熱源を近づけないでください。面材や部品などが変形する場合があります。
- 枠取り付け精度について  
枠取り付け精度が下記寸法以下になっていることを確認してください。下記寸法を超えると、障子の脱落のおそれや水密性が悪くなります。



#### 注意

- 作業を行う際は、作業に適した服装で、保護具（保護帽、安全带、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液(1~2%の水溶液)を使用してください。酸・アルカリ・塩素系の洗剤液を使用すると、商品の腐食につながるおそれがあります。
- ドアの下部にはパッキンが付いています。パッキンの損傷防止のため、はずしたドアは、横置きまたはパッキンが上になるように、たて置きしてください。



### 同梱一覧

#### ■アタッチメント枠 下枠排水対応三方枠

番号	①	②	③	④	⑤
姿 図					
品 名	上枠アタッチメント	たて枠アタッチメント	下レールカバー	上戸車ストッパー	裏板
品 番	-	-	-	2K-30504	3K-18462
個 数	1	2	1	1	1
備 考	AT材付	AT材付	-	-	上戸車ストッパー固定用

番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
姿 図					
品 名 (単位: mm)	薄バインド小ねじ (φ4×5)	下戸車	下枠AT材	下ストッパー受け	下ストッパー
品 番	MS-4005	3K-31314	3K-26409	6K-18244	6K-18245
個 数	1	2	1	2	1
備 考	上戸車ストッパー固定用	下枠排水対応三方枠用	L=1m	-	-

番号	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
姿 図					
品 名 (単位: mm)	薄バインド小ねじ (φ4×6)	薄バインド小ねじ (φ4×10)	バックアップ材	スペーサー	スペーサー
品 番	MS-4006	MS-4010	K-25831	2K-27148	K-27617
個 数	4	2	1	12	24
備 考	下ストッパー 受け取り付け用	下ストッパー 取り付け用	φ8mm×10m	t = 1.5mm	t = 10mm

番号	⑯
姿 図	
品 名 (単位: mm)	皿タッピンねじ (φ4×16)
品 番	EF-4016D6
個 数	13
備 考	上枠・たて枠アタ チメント取り付け用

### ■取替用障子A

番号	⑰	⑱	⑲	⑳
姿 図				
品 名 (単位: mm)	戸車ストッパー	戸車ストッパー	裏板	薄バインド小ねじ (φ4×5)
品 番	2K-30502	2K-30504	3K-18462	MS-4005
個 数	2	2	2	2
備 考	納まりにより選択		戸車ストッパー 固定用	戸車ストッパー 固定用

番号	㉑	㉒	㉓
姿 図			
品 名	下戸車	下戸車	下レールカバー
品 番	3K-31509	3K-31314	—
個 数	1	1	1
備 考	吊元側	可動側	—

### ■取替用障子C

番号	㉔	㉕	㉖	㉗
姿 図				
品 名 (単位: mm)	上戸車 ストッパー	上戸車 ストッパー	小トラスタッピンねじ (φ4×8)	下枠AT材
品 番	2K-34345	2K-39440	EM-4008	3K-26409
個 数	1	1	1	1
備 考	納まりにより選択		上戸車ストッパー 固定用	下枠排水仕様 取換用障子の場合 (製品色WM色のみ)

番号	㉘	㉙	㉚
姿 図			
品 名	下戸車	下戸車	下レールカバー
品 番	3K-31510	3K-31314	—
個 数	1	1	1
備 考	吊元側	可動側	—

### ■引手

番号	㉛	㉜	㉝
姿 図			
品 名	引手ホルダー セット	引手	引手
品 番	2K-37642	—	2K-34737
個 数	1	1	1
備 考	浴室側	浴室側	脱衣室側

## 施工に使用する工具

巻き尺	直尺	アルミスタッフ ※1	差し金	下げ振り
水準器	ドライバー(手回し)	電動ドリル トルク調整付	ドリル刃 φ3~3.5、 φ4.5、φ5、φ6	ボンチ
シーリングガン	ヘラ	ペンチ	カッター	アクリルカッター
はさみ	金ノコ	ディスクグラインダー	切断機	ヤスリ
振動ドリル	かなづち・木づち	当て木	フレキシブルビット ※2	セーバーソー(推奨)

※1：一人作業や内法測定に適しています。

※2：納まりによって狭い場所にねじを打つ必要がある場合に使用します。

## 施工に使用する別途手配品



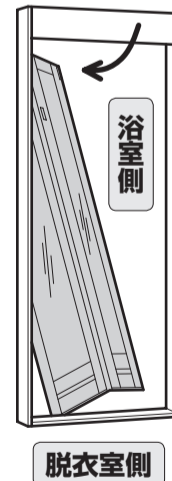
・既設枠との取り合いにより、同梱部品のねじ長さがあわない場合やスペーサーが不足する場合は、別途手配してください。

スペーサー(銅木)	施工調整スペーサー(平板)	シーリング材	気密・防水テープ	バックアップ材
	YS 2K-29658(厚さ0.5) YS 2K-29621(厚さ1) YS 2K-29622(厚さ3) YS 2K-29623(厚さ5)	 防カビ入り		
マスキングテープ	プライマー	調整ライナー	施工調整スペーサー	
		YS BS-PUH41(厚さ1・ホワイト) YK BS-PUH42(厚さ2・ブラック) YW BS-PUH43(厚さ3・ホワイト) YK BS-PUH44(厚さ5・ブラック)	YS 2K-30389 (厚さ1.5・6枚束)	

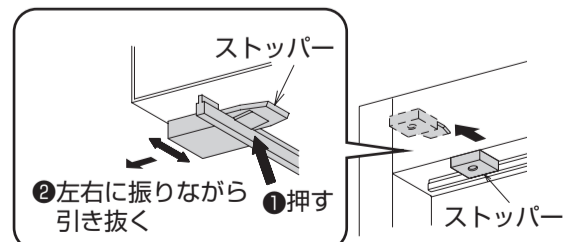
## アタッチメント枠の取り付け(下枠排水仕様)

### 既設障子の取りはずし

1. 既設の障子を持ちながら、浴室側へ倒して取りはずしてください。



2. 既設枠に付いているストッパーをはずしてください。



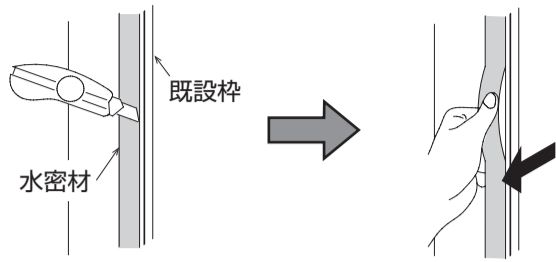


## アタッチメント枠の取り付け(下枠排水仕様) (つづき)

3. 既設枠に付いている水密材をはずしてください。



- 水密材の端部にある、かしめや接着剤に切り込みを入れ、引き抜くと取りやすくなります。

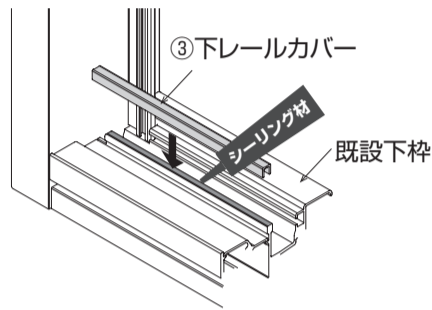


(単位: mm)

4. 既設枠を中性洗剤(1~2%の水溶液)で清掃してください。

## 下レールカバーの取り付け

- 既設下枠のレール天面に、シーリングをしてください。
- 下レールカバーをはめてください。



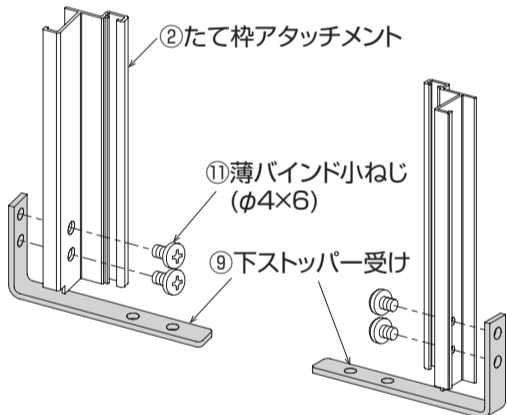
3. はみだしたシーリング材を、きれいに拭き取ってください。

## ストッパーの取り付け



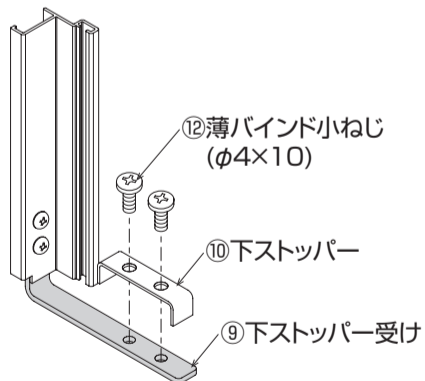
- 上戸車ストッパーと下ストッパーの左右側の付け替えにより、折戸の吊元変更が可能です。

1. たて枠アタッチメントの下部に、下ストッパー受けを取り付けてください。



(単位: mm)

2. 下ストッパーを、吊元側の下ストッパー受けに取り付けてください。

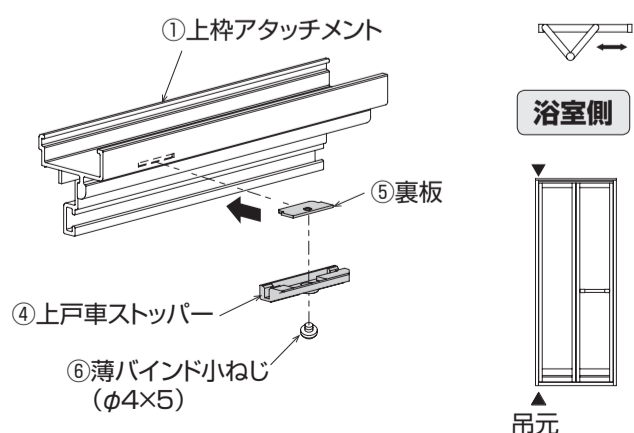


(単位: mm)

3. 上戸車ストッパーを、吊元側の上枠アタッチメントに取り付けてください。



- 上戸車ストッパーは、安全対策のため必ず取り付けてください。



(単位: mm)

## スペーサーの取り付け

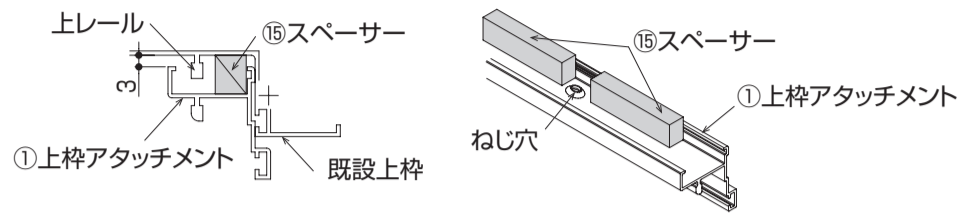
1. 既設下枠を基準にし、上枠アタッチメントにスペーサーを貼り付けてください。



- 枠の転び防止のため、ねじ下穴の両端部にスペーサーを貼り付けてください。

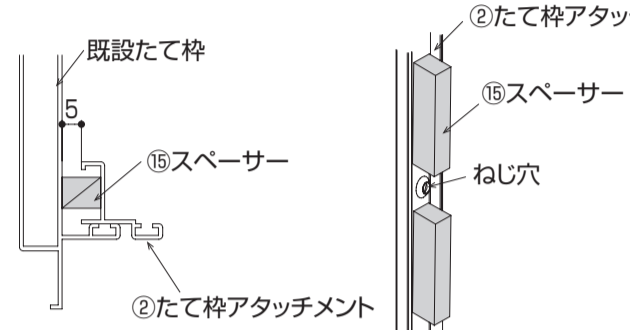


- 既設枠の上レールとあたらないようにスペーサーを貼ってください。



(単位: mm)

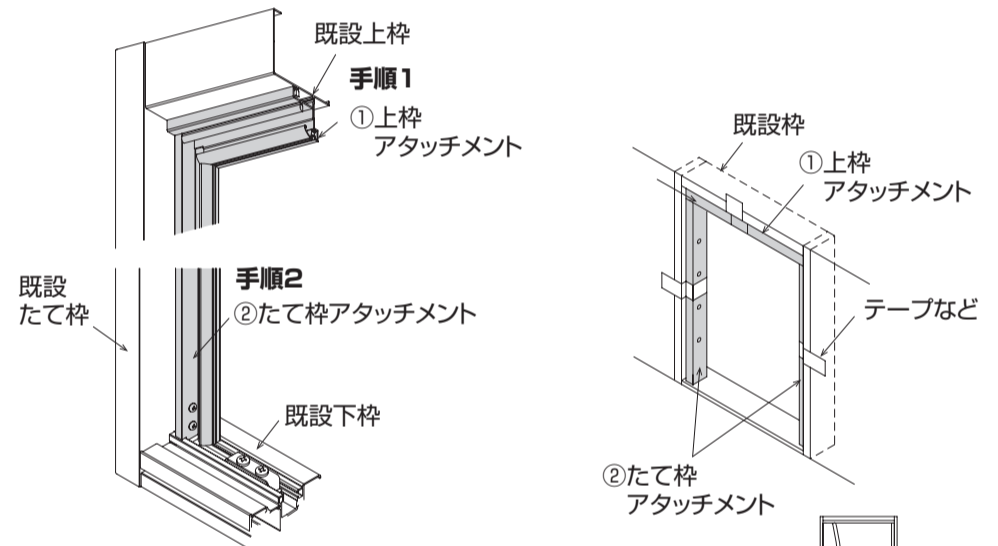
2. スペーサーを、たて枠アタッチメントに貼り付けてください。



(単位: mm)

## アタッチメントの仮固定

- 上枠アタッチメントを既設枠に仮固定してください。
- たて枠アタッチメントを既設枠に仮固定してください。

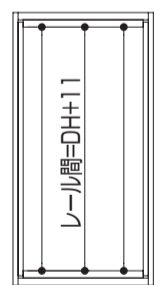


- たて枠アタッチメントが入りにくい場合は、たて枠アタッチメントをたわませてください。

3. 上枠アタッチメントと下レールカバー間の寸法位置を調整してください。

### 注意

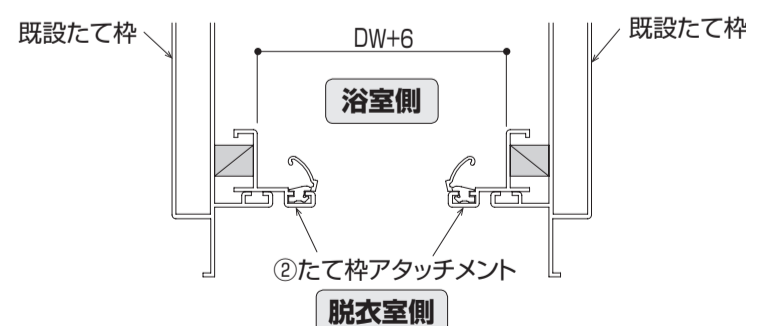
- 上下枠アタッチメントのレール間寸法を3箇所確認してください。レール間=  $DH+11(\pm 2)$  を超える場合、障子脱落のおそれがあります。



浴室側

(単位: mm)

4. たて枠アタッチメント間の寸法位置を調整してください。



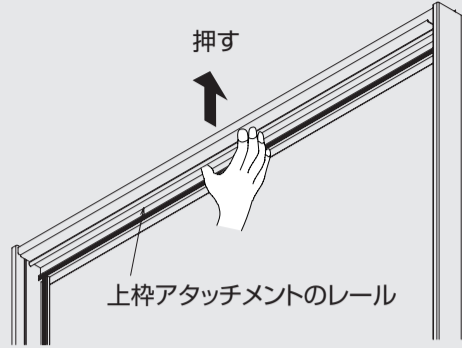
(単位: mm)

5. 規定寸法を超える場合は、アタッチメントを一旦はずし、必要箇所にスペーサーを追加してください。

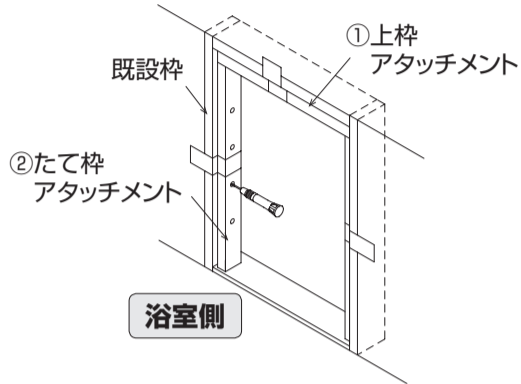
6. アタッチメント枠のねじれ、対角ずれ、ハラミ、つづみがないことを確認してください。(P2参照)



- 上枠アタッチメントのレール部分が、手で押してもたわまないことを確認してください。障子を開閉した際、上部ラッチがかからなくなるおそれがあります。



7. アタッチメントの取り付け穴位置にけがきを入れてください。



8. 上枠アタッチメント、たて枠アタッチメントを取りはずしてください。

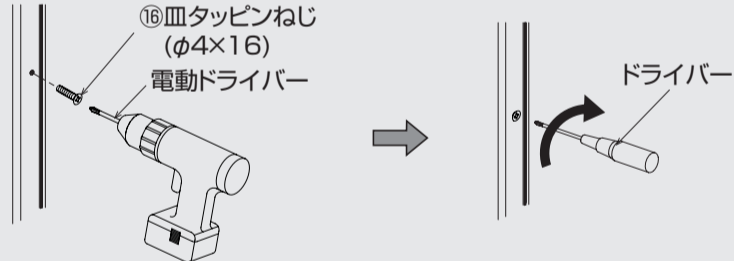
## アタッチメントの取り付け

### お願い

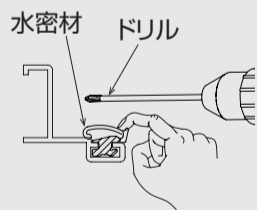
- アタッチメントのAT材が傷つくおそれがありますのでアタッチメントを一旦取りはずしてから下穴加工してください。
- 上・左右のアタッチメント間にすき間がないことを確認してください



- 枠の見付け部の本固定は、必ずシーリングを併用してねじで締め付けてください。
- 電動ドライバーで最後までねじを締めないでください。枠がへこまないように、最後にドライバーで締めてください。



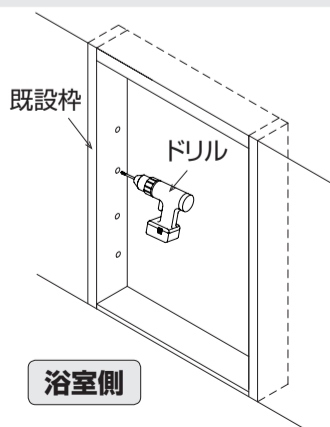
- ドリルと水密材が接触しないように、指で水密材を押さえながらねじで固定してください。



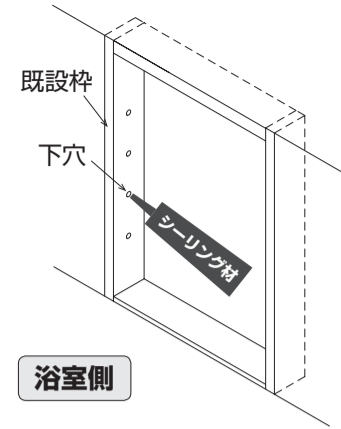
1. 既設枠のけがき位置に下穴(φ3~3.4)をあけてください。



- 穴が躯体まで貫通しないようにしてください。漏水のおそれがあります。

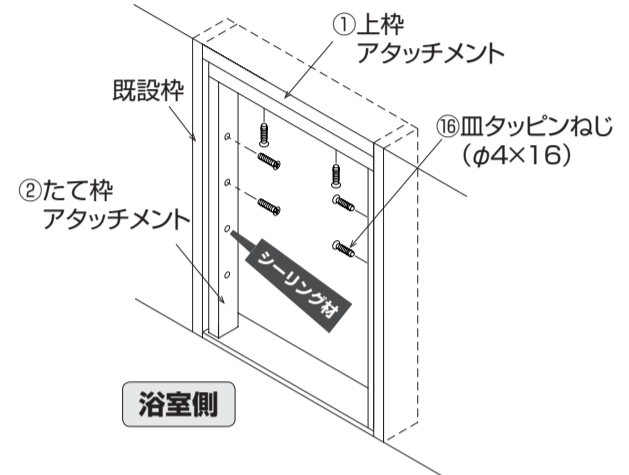


2. 既設枠の下穴部にシーリング材を充てんしてください。



3. 上枠アタッチメント、たて枠アタッチメントのねじ穴にシーリング材を充てんしてください。

4. 既設枠に上枠アタッチメント、たて枠アタッチメントをねじで取り付けてください。

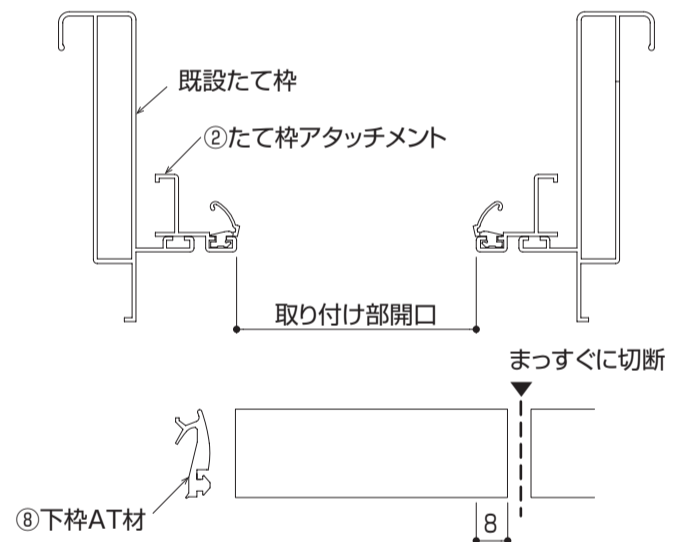


(単位: mm)

5. はみ出したシーリング材をきれいに拭き取ってください。

## 下枠AT材の取り付け

1. 下枠AT材を取り付け開口+8mmの長さに切断してください。

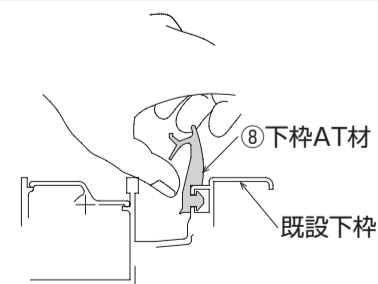
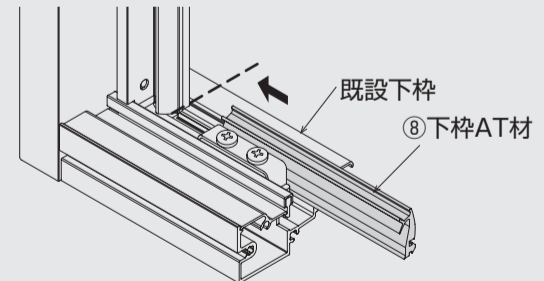


(単位: mm)

2. 既設下枠AT材ポケットに取り付けてください。



- AT材は下枠中央部付近で押し込み、横にスライドさせて下枠端部まであててください。



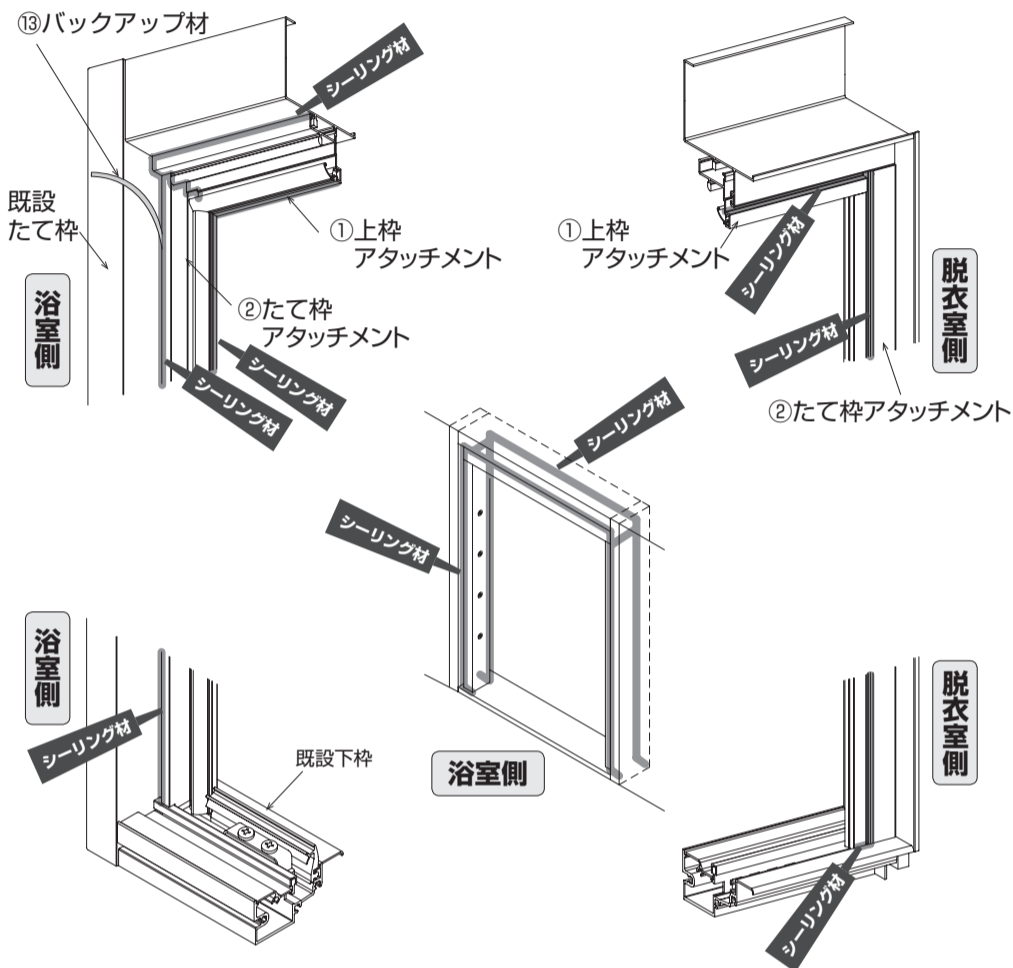
# アタッチメント枠の取り付け(下枠排水仕様) (つづき)

## シーリング



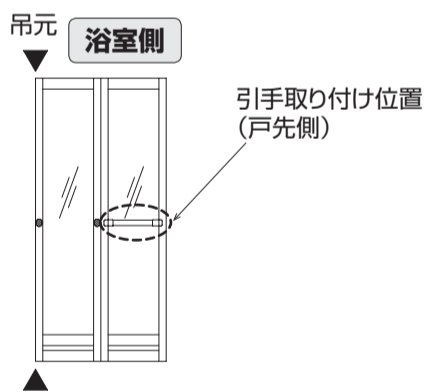
- シーリング材をAT材に付けしないでください。AT材が切れる原因となります。
- ヘラなどを使用して浴室側・脱衣室側の既設枠と、アタッチメント間の三方枠のすべてにシーリングをしてください。取り付けおよびシーリング作業を適切に行わないと漏水および操作不良の原因となります。

- 枠のねじれ、対角ずれ、ハラミ、つづみのないことを確認してください。(P.2-参照)
- 既設枠とアタッチメント枠間に、バックアップ材を入れてください。
- 浴室側の既設枠とアタッチメント枠の間、脱衣室側の既設枠と、アタッチメントのシーリングをしてください。

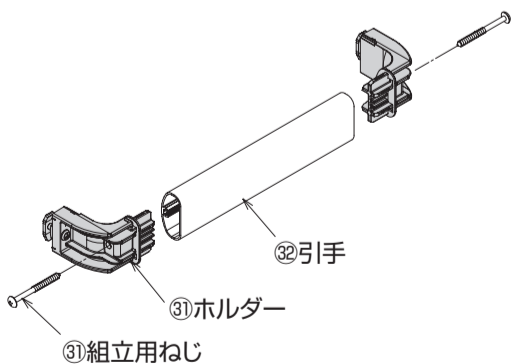


## 浴室側引手の取り付け

- 引手の勝手を確認してください。

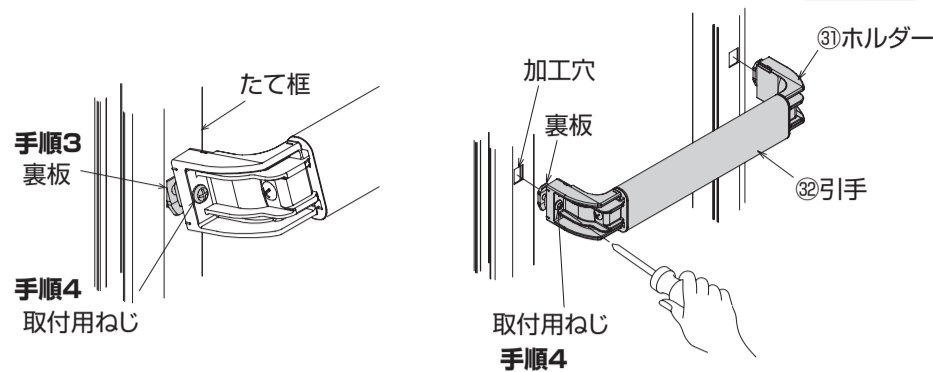


- ホルダーを引手にねじで取り付けてください。

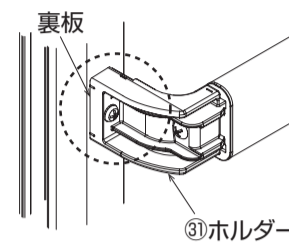


- ホルダーに付いている裏板をたて枠の加工穴に入れてください。

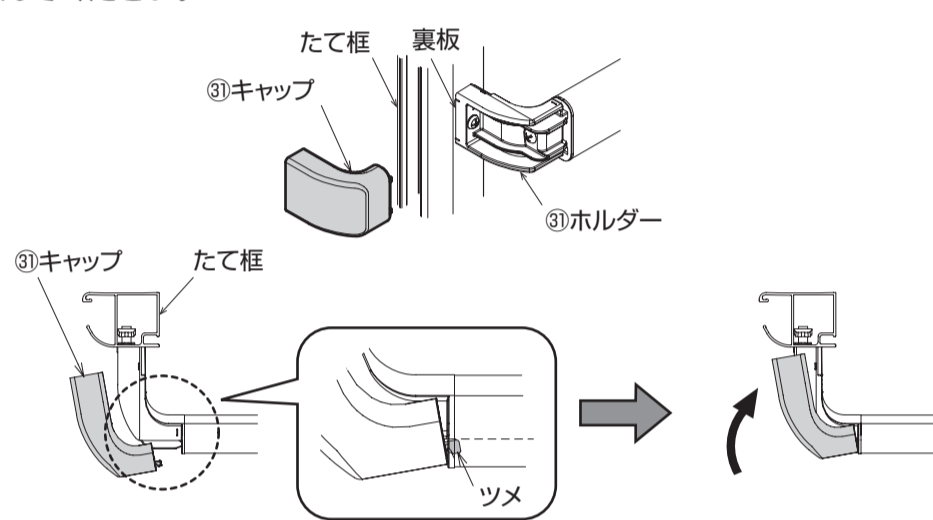
- 引手全体を軽く手前に引きながらねじを締め付けてください。



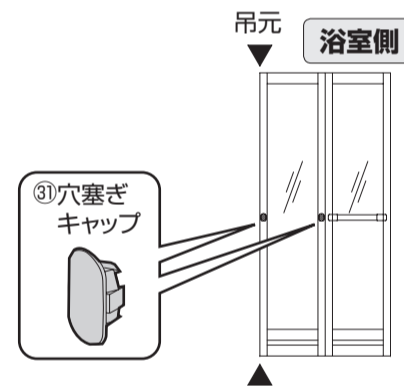
- ホルダーと裏板にすき間やガタつきがないことを確認してください。



- キャップのツメをホルダーに挿入し、ひっかけた状態でたて枠側を押し込んでください。



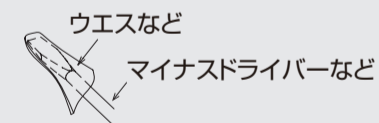
- 吊元側のたて枠に、穴塞ぎキャップを取り付けてください



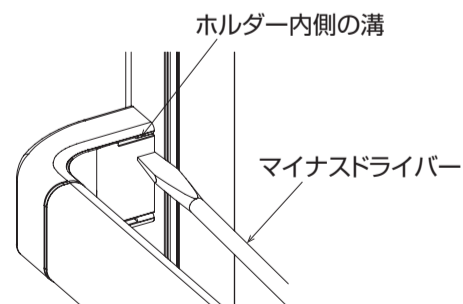
## 浴室側引手の取り付け後にキャップを取りはずす場合



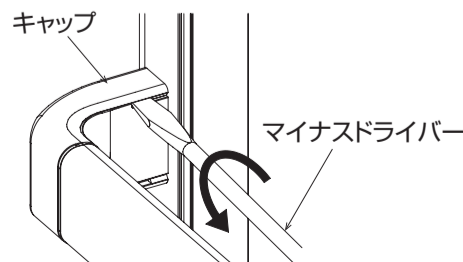
マイナスドライバーなどの先端にウエスなどを巻き、部品にキズをつけないようにしてください。



- ホルダー内側の溝にマイナスドライバーなどを差し込んでください。



- キャップの根元側を広げるように、マイナスドライバーなどを回転させてください。

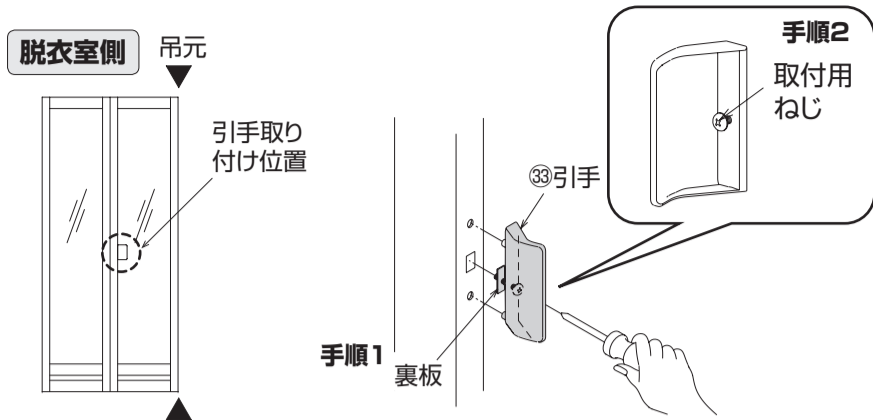


- 同様に下側も取りはずしてください。



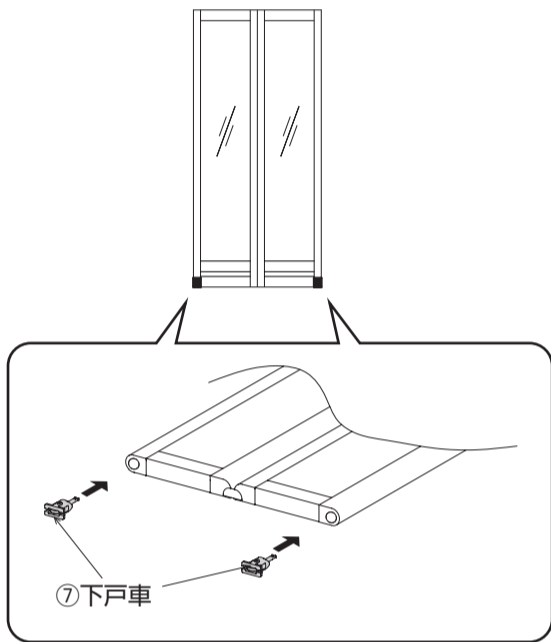
## 脱衣室側引手の取り付け

1. 浴室側の引手と同様に、裏板をたて中框の加工穴に入れてください。
2. 引手全体を軽く手前に引きながら、取付用ねじを締め付けてください。



## 戸車の取り付け

1. 下戸車を扉下部の両端のキャップ部分に差し込んでください。

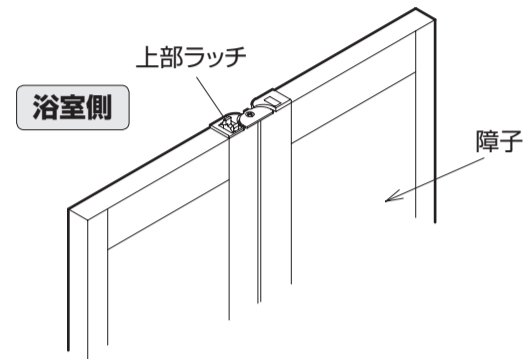
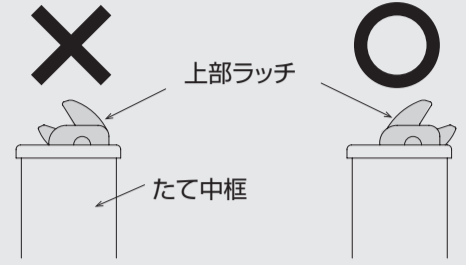


## 障子の吊込み

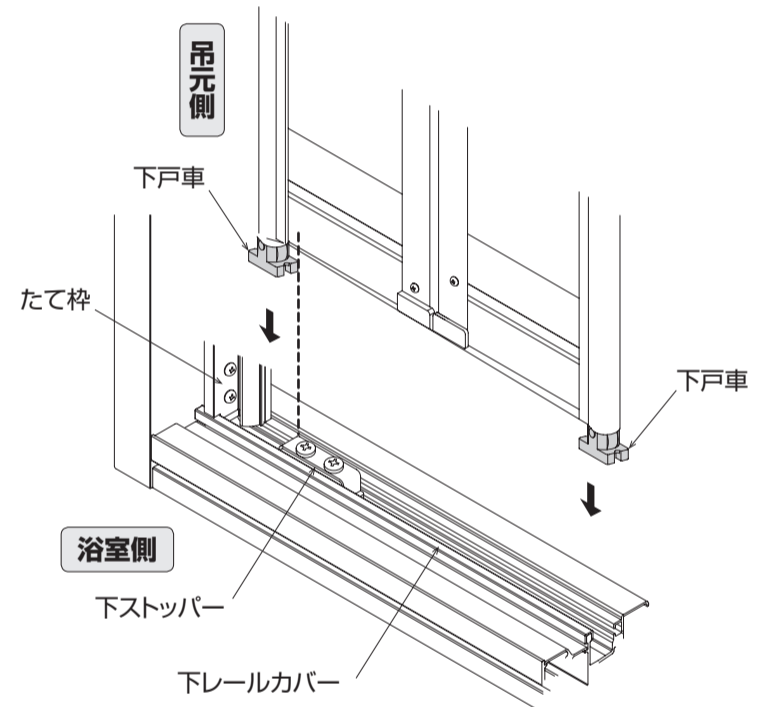
- 注意**
- 障子の吊込みは、上下の戸車を正しくセットしてください。障子はずれるおそれがあります。

1. 上部ラッチの向きを確認してください。上部ラッチ（ツメ部分）が浴室側へ向いている場合は、脱衣室側へ向きを直してください。

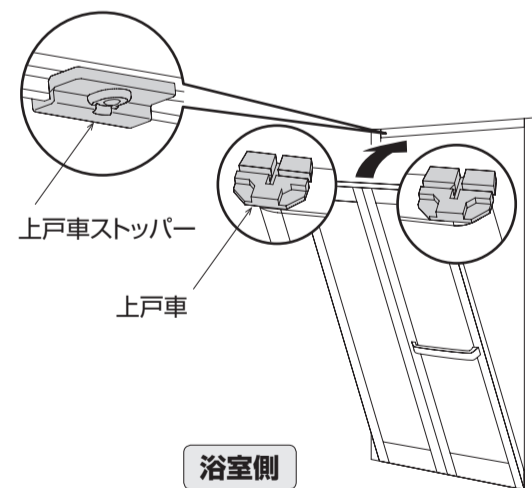
- 注意**
- 上部ラッチ（ツメ部分）が浴室側へ向いたまま使用すると、障子が閉まりきらない場合があります。



2. 吊元側の下戸車を下ストッパーとたて枠の下レールカバーにはめ込んでください。
3. 可動側の下戸車を下レールカバーにはめ込んでください。

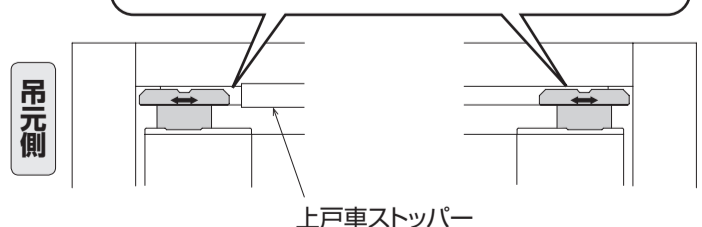


4. 吊元側の上戸車をレール端部の上戸車ストッパーにはめ込み、下戸車が確実にレールにかかっていることを確認してください。



5. 浴室側から上戸車の向きを確認してください。

上下回転軸部品は正しくセットされると  
 左右マークが正面になります。



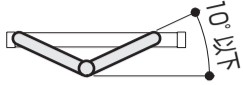
6. 障子の開閉確認をしてください。

## 調整



補助的な調整のため、設置のくいをカバーするものではありません。

1. 障子を10°以下に開いた状態にしてください。

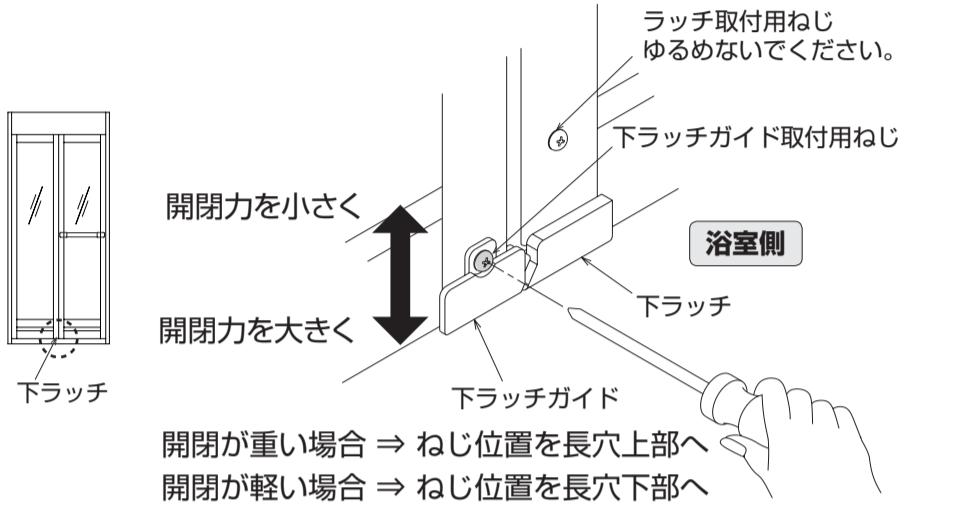


2. 下ラッチガイド取付用ねじをゆるめてください。

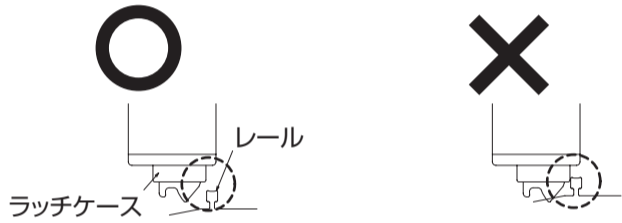
3. 下ラッチとレールのかかり代を調整してください。



- レールとのかかり代が大きすぎると開閉が重くなります。開閉が重い場合は、再度調整してください。
- 障子を開いた状態で下ラッチの調整を行ってください。



4. 開閉に支障が出ないように、ラッチケースがレールに干渉しないことを確認してください。



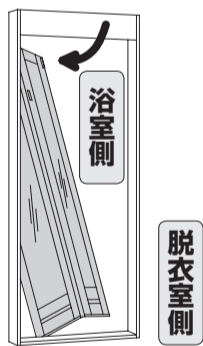
5. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。

## 取換用障子の取り付け

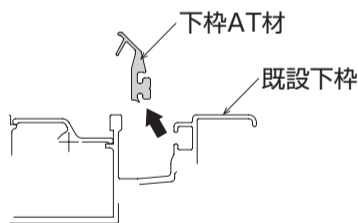
### 障子・部品の取りはずし

- 既設の障子を持ちながら、浴室側へ倒して取りはずしてください。
- 下枠排水仕様の場合は、下枠AT材を取りはずしてください。

手順1



手順2

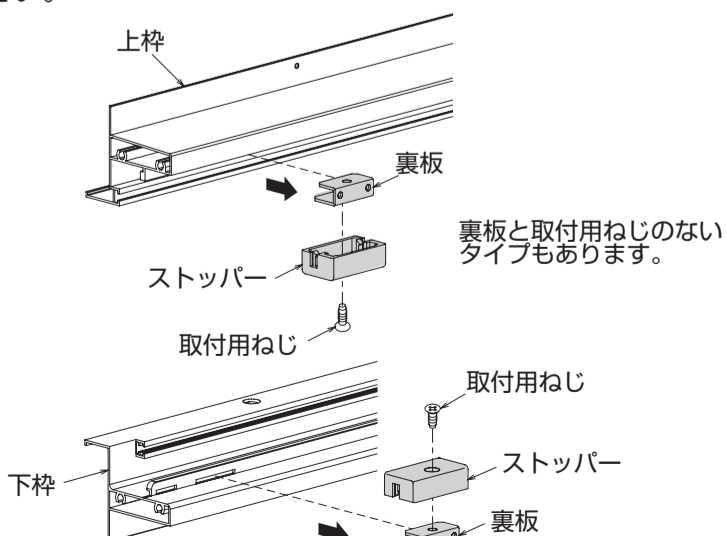


3. 既設枠を中性洗剤（1～2%の水溶液）で清掃してください。

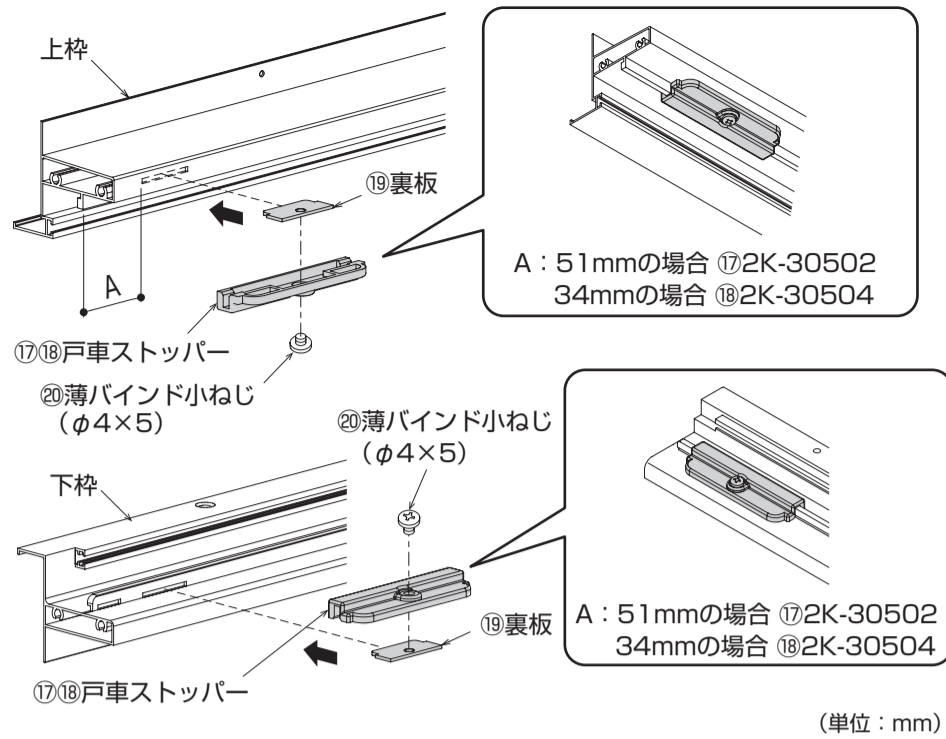
### ストッパー、下レールカバーの取り付け

#### 取替用障子 A の場合

1. 既設枠レールについている上下枠のストッパー、裏板を取りはずしてください。



2. 既設枠、上下レールの吊元側に同梱のストッパーを取り付けてください。

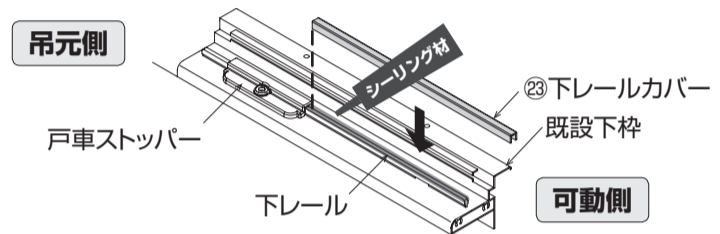


(単位: mm)

3. 17 戸車ストッパー (2K-30502) を取り付けた場合、下レールカバーを35mm切断してください。

4. 戸車ストッパーから可動側の下レールの天面にシーリングをしてください。

5. 下レールカバーを下レールに取り付けてください。



#### 取換用障子 C の場合

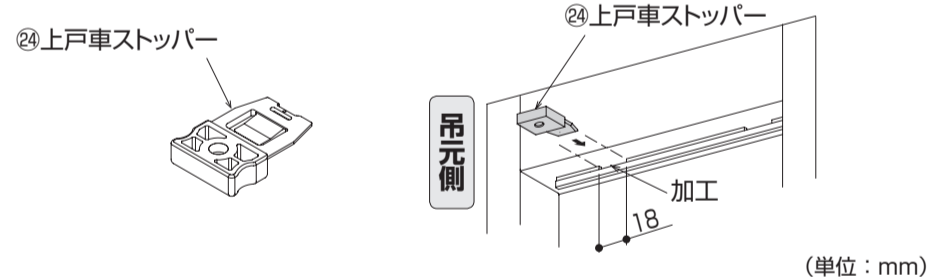


- 上枠レールに別のストッパーが元々付いている場合は、同梱のストッパーは使用せず、付いていたストッパーを使用してください。
- 上枠レールに加工(幅18mm)がある場合と加工(幅18mm)が無い場合のストッパーが同梱されています。商品により使い分けてください。

1. ストッパーを取り付けてください。

#### 加工(幅18mm)がある場合

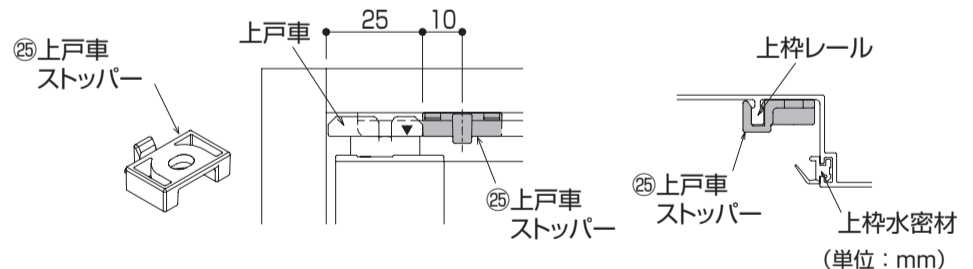
① 上枠の吊元側の加工にはめ込んでください。



(単位: mm)

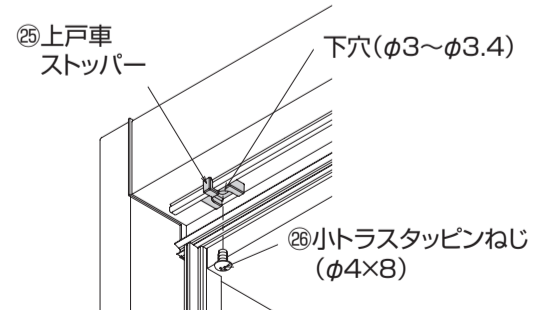
#### 加工(幅18mm)が無い場合

① 上ストッパーを上枠レールにはさみ込んでください。



(単位: mm)

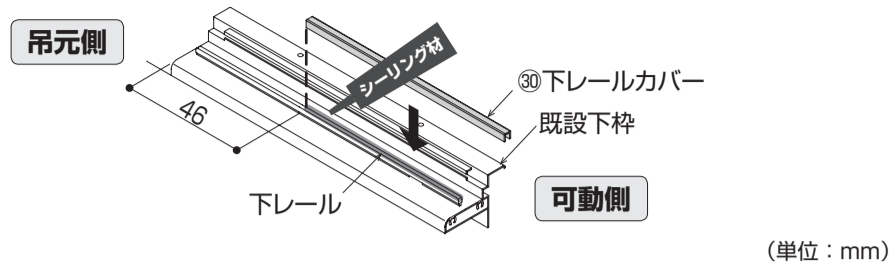
② 上ストッパーに下穴(φ3～φ3.4)をあけて、ねじで取り付けてください。



(単位: mm)

2. 吊元側たて枠内側から46mmあけて、下レールの天面にシーリングをしてください。

3. 吊元側たて枠内側から46mmあけて、下レールカバーを下レールに取り付けてください。



## 下枠AT材の取り付け（下枠排水仕様の場合）

1. 下枠AT材を既設下枠に取り付けてください。（-8-参照）

## 引手の取り付け

1. 浴室側、脱衣室側の引手を取り付けてください。（-9-、-11-参照）

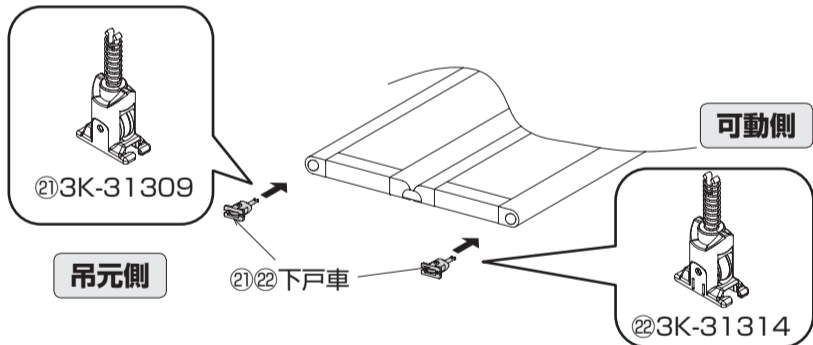
## 障子の吊込み

- 戸車は、可動側、吊元側を確認して取り付けてください。戸車を左右で付けまちがえると、下レールカバーに戸車はまりこまないため、吊込みができません。
- 障子の吊込みは、上下の戸車を正しくセットしてください。障子はずれるおそれがあります。

## 取り替え用障子 A の場合

1. 下戸車を扉下部の両端のキャップ部分に差し込んでください。

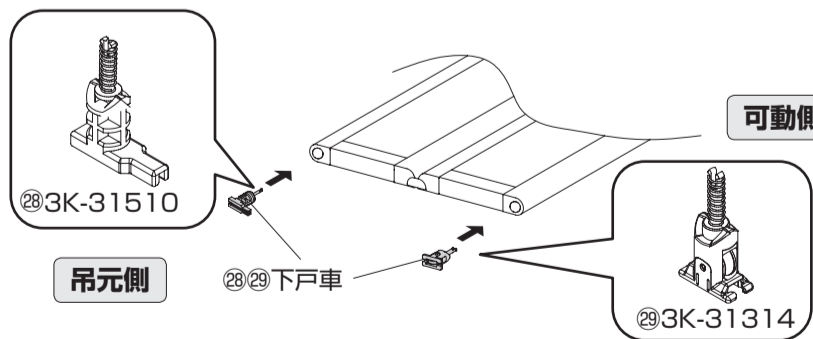
- 戸車に線が付いている部品が可動側の戸車です。
- 



2. 障子を吊り込んでください。（-12-参照）

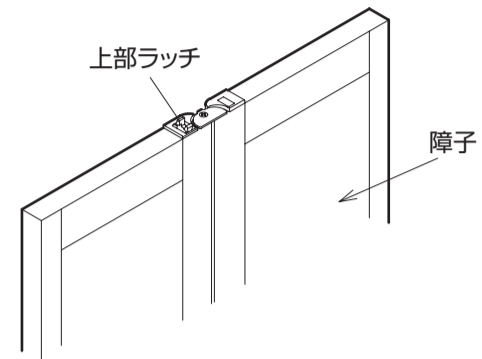
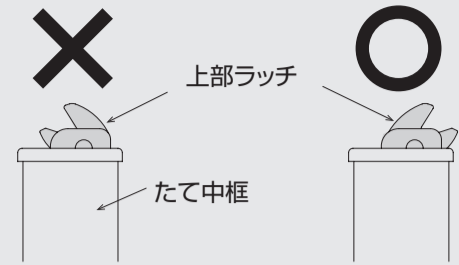
## 取り替え用障子 C の場合

1. 下戸車を扉下部の両端のキャップ部分に差し込んでください。



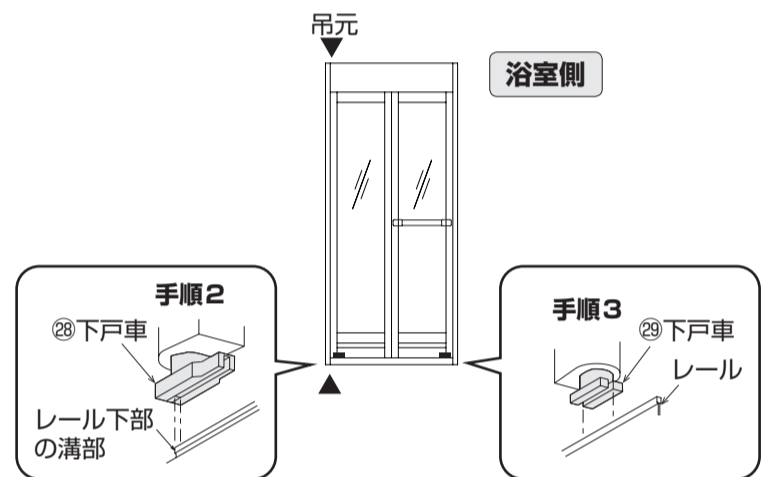
2. 上部ラッチの向きを確認し、上部ラッチ（ツメ部分）が浴室側へ向いている場合は、脱衣室側へ向きを直してください。

- 上部ラッチ（ツメ部分）が浴室側へ向いたまま使用すると、障子が閉まりきらない場合があります。



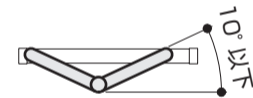
3. 吊元側の下戸車を下枠レール溝部にはめ込み、下戸車が確実にレールにかかっていることを確認してください。

4. 可動側の下戸車を下レールにはめ込んでください。



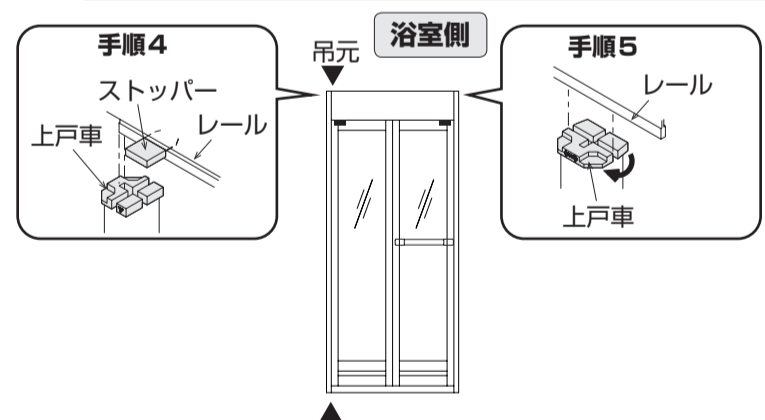
5. 吊元側の上戸車をレール端部のストッパー内にはめ込み、下戸車が確実にレールにかかっていることを確認してください。

6. 障子を10°以下に開いた状態にしてください。



7. 可動側の上戸車を回転させ、レールにはめ込んでください。

- 上戸車を90°回転させることで、吊元側と可動側の使い分けができます。はめ込む際には向きに注意してください。



8. 浴室側から上戸車の向きを確認してください。



9. 障子の開閉確認をしてください。

## 調整

1. 下ラッチの調整をしてください。（-13-参照）